

継ぎ目のない9年間の指導を通じて

本校では、小中一貫教育を目指した系統的・継続的な指導実践として、計画的に小中の合同授業や小中相互の出前授業を行っています。

合同授業として昨年度、小学校6年生と中学校1・2年生が合同で音楽の授業を行いました。これらの実践は「中1ギャップ」の解消という観点のみならず、異学年で意見交流することにより思考力や表現力を育むことをねらいとしています。

出前授業は小学校教員と中学校教員が専門性を生かし、ティーム・ティーチングで行う授業を今年度は小学校で外国語活動・書写・音楽で実践しています。

また、「育ちの道しるべ」を活用し、小中ともに「家庭でできる学ぶ力を育てる活動」について保護者の協力を得ながら取り組みました。今年度もこれらの活動を通して、「書く力」「話す力」を育んでいきたいと考えています。

このような活動は、児童生徒理解だけでなく発達段階に応じた指導法の改善を図るものとして、より一層の研究の推進に努めています。

入学までに身につけさせたい 学びの基礎作り

八戸市教育委員会いちねんせいリーフレットより

入学前に出来るかな？確認してみましょう。

- ① 鉛筆を正しく持てる。
- ② 自分の平仮名の名前を読んだり書いたりする。
- ③ 前後・左右などの位置関係や、大小・遠近などがわかる。
- ④ 絵本などに親しむ。
- ⑤ 10までの数がわかり数える。
- ⑥ 物のだいたいの形を描く。
- ⑦ ハサミを使って切ったり、糊で紙を貼ったりする。
- ⑧ おはようなどのあいさつが進んで言える。

☐
☐
☐
☐
☐
☐
☐
☐

田代小中学校の教育

心豊かでたくましく生き抜く児童・生徒の育成

小学校

教育目標

- ・進んで学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・体をきたえる子

努力目標

- ・考えをはっきりさせて伝え合おう
- ・みんなのことを考えて行動しよう
- ・いろいろな運動に親しもう

中学校

教育目標

- ・自ら学ぶ生徒
- ・自ら行動する生徒
- ・自ら体を鍛える生徒

努力目標

- ・目標をもって粘り強く学習に取り組もう
- ・互いに良さを認め合い声をかけ合おう
- ・活力あふれる心と体をつくろう

平成28年度学校目標

自分の考えを自信をもって、表現できる児童生徒の育成
～挨拶・返事・行動・感謝～

発達段階を踏まえた
総合的な学習の時
間・学校行事の工夫

「育ちの道しるべ」を活用し
た系統的・継続的な指導の
工夫及び家庭や地域との
連携

地域密着型教育
による体験活動の
充実

いのち・生きる力・ふるさと

ふるさと田代をこよなく愛する地域住民
歴史・自然・人のふれあい

全国標準学力検査等の諸検査から「自分の考えをまとめ、書くこと、話すこと」が本校の課題であることが明らかになっています。ゆえに「自分の考えをまとめ、書くこと、話すこと」は小中学校が連携して重点的に取り組むべき課題です。学校目標と校内研主題を連動させ、小中併置の学校体制を生かし、児童生徒の「考えをまとめる力、書く力、話す力」を小中教職員と保護者が連携して、9年間のスパンで育んでいきたいと願っています。

平成28年度

育ちの道しるべ

「目的や意図に応じて、自分の考えを豊かに表現できる田代っ子」
の育成のために

「育ちの道しるべ」を活用し、学校と各家庭がより緊密な連携を図りながら共に子どもたちを見守り、伸長させ、新しい時代を主体的に切り拓く力を身につけた人間づくりを目指します。



八戸市階上町学校組合立 田代小中学校
青森県八戸市南郷島守字赤羽6の25

TEL 0178-83-2742 FAX 0178-80-8020

tasiro_ej@hec.hachinohe.ed.jp

http://www.hachinohe.ed.jp/tasiro_ej/